

演習問題① 通勤調整

旅行期間：7月14日（金） 1日0泊

出発地：三八小学校

用務地：青森県総合学校教育センター（所在地：青森県青森市）

帰着地：自宅

通勤手当認定状況：四輪自動車（片道45.3km）

路程：三八小学校→85.7km（私用自動車）→青森県総合学校教育センター→38.5km（私用自動車）→自宅

参考：旅費関係質疑応答集（平成31年4月）P9～11、34

講義資料：P3（4）、P4（7）

旅費請求に係る事務処理について（令和5年3月1日付け青三教第1759号）資料3の9（1）、（2）

- （解説）
- ・帰着地が自宅のため、通勤調整を行う。
 - ・旅行雑費の算定は、通勤手当との調整前の路程となる。
 - ・県内100km以上の旅行のため、1日につき200円の旅行雑費が支給される。
 - ・備考欄に「私用自動車使用」および通勤手当認定状況を記入すること。

備考	私用自動車使用									
	通勤手当認定状況：四輪自動車（片道45.3km）									

（旅費額計算欄）

月日	出発地	経由地	到着地	鉄道賃			車賃		その他 (G)	摘要
				路程	運賃 (C)	急行料金 (D)	定額 (E)	実費額 (F)		
7/14	三八小学校		青森県総合学校教育センター		円	円	85.7	円	円	
	青森県総合学校教育センター		自宅				38.5			
							-45.3			通勤手当相当分
区分	計 (A+B+C+D+E+F+G)		宿泊料 (A)	旅行雑費 (B)		円	円	キロメートル	円	
1	円	夜	円	日	円			78.9		
2	2,150			1	200			円		
3								1,950		

85.7km + 38.5km - 45.3km = 78.9km

路程（85.7 + 38.5）が100km以上のため旅行雑費支給

演習問題② 公共交通機関利用

旅行期間：7月20日（木） 1日0泊

出発地：三八小学校（最寄駅：八戸駅）

用務地：青森県総合社会教育センター（利用駅※1：青森駅 所在地：青森県青森市）

帰着地：自宅（最寄駅：八戸駅）

通勤手当認定状況：四輪自動車（片道4.3km）

路程：三八小学校→12.7km（私用自動車）→八戸駅→（はやぶさ）→新青森駅→（奥羽本線）→青森駅
→5.2km（タクシー※2）→青森県総合社会教育センター
青森県総合社会教育センター→5.2km（タクシー※2）→青森駅→（奥羽本線）→新青森駅
→（はやぶさ）→八戸駅→8.2km（私用自動車）→自宅

※1 用務地の最寄駅は筒井駅（青い森鉄道）であるが、校長判断により新幹線（八戸駅～新青森駅間）を利用。

※2 自己都合による利用（自己負担あり）

参考：旅費関係質疑応答集（平成31年4月）P9～11、16、34、40

講義資料P1～4

旅費請求に係る事務処理について（令和5年3月1日付け青三教第1759号）資料2の5（5）、資料3の9（1）、（2）、資料4の1（3）

- （解説）
- ・ 帰着地が自宅のため、通勤調整を行う。
 - ・ 鉄道路程が50km以上100km未満であり、特急区間の路程が50km以上100km未満のため、自由席特急料金での支給となる。ただし、はやぶさは全席指定のため、特定特急料金にて支給となる。
 - ・ 県内100km以上の旅行のため、1日につき200円の旅行雑費が支給される。
 - ・ 自己都合でのタクシー利用に係る車賃は路程×25円での支給となる。
 - ・ 車賃の計算の際は、私用自動車利用距離とタクシー利用距離を合算してから端数を切り捨てる。（自己負担がある場合のみ。通勤調整はタクシー利用距離にはかからない。）
 - ・ 備考欄に「私用自動車使用」および通勤手当認定状況を記入すること。

備考	私用自動車使用									
	通勤手当認定状況：四輪自動車（片道4.3km）									
(旅費額計算欄)										
月日	出 発 地	経 由 地	到 着 地	鉄 道 賃			車 賃		その他 (G)	摘 要
				路 程	運 賃 (C)	急行料金 (D)	定 額 (E)	実費額 (F)		
7/20	三八小学校	八戸駅 新青森駅		81.8	円	円	12.7	円		タクシー利用の場合 自己負担の有無を明記する
		青森駅	青森県総合社会教育センター	3.9	1,520	1,870	5.2			タクシー利用（自己負担あり）
	青森県総合社会教育センター	青森駅 新青森駅		3.9			5.2			タクシー利用（自己負担あり）
		八戸駅	自宅	81.8	1,520	1,870	8.2			
							-4.3			通勤手当相当分
区分	計 (A+B+C+D+E+F+G)	宿 泊 料 (A)	旅 行 雑 費 (B)		円	円				
1	7,655	夜 円	日 円	1	200		27.0			
2						3,040 3,740				
3							675			

通勤手当との調整前の路程（202.7km）が100km以上のため旅行雑費支給

(12.7+8.2-4.3)+(5.2+5.2)
=16.6km+10.4km=27.0km
(私用自動車使用区間について)調整の結果、マイナスとなる場合は0km。

演習問題③ 宿泊を伴う旅行の通勤調整

旅行期間：8月9日（水）～8月10日（木）　2日1泊 出発地：自宅（最寄駅：八戸駅） 用務地：ホテルA（最寄駅：弘前駅　所在地：青森県弘前市） 帰着地：三八小学校（最寄駅：八戸駅） 通勤手当認定状況：四輪自動車（片道13.9km） 路程：8月9日（水） 自宅→8.2km（私用自動車）→八戸駅→（はやぶさ）→新青森駅→（特急つがる※）→弘前駅→（徒歩）→ホテルA 8月10日（木） ホテルA→（徒歩）→弘前駅→（奥羽本線）→新青森駅→（はやぶさ）→八戸駅 →11.7km（私用自動車）→学校 ※　公務上必要であると認められ、往路の弘前～新青森間は特急つがるを利用。

参考：旅費関係質疑応答集（平成31年4月）P12、40

講義資料P1～4、7～8

旅費請求に係る事務処理について（令和5年3月1日付け青三教第1759号）資料3の9（1）、（2）

- （解説）
- ・ 出発地が自宅のため、通勤調整を行う。
 - ・ 旅行出発日の自動車使用距離から片道の通勤手当相当距離を減額調整する。マイナスとなるため0km。
 - ・ 鉄道路程が100km以上かつ特急区間の路程が50km以上100km未満のため、指定席特急料金での支給となる。
 - ・ 9日（水）は繁忙期のため指定席特急料金は通常期の200円、10日（木）は最繁忙期のため400円増しとなる。
 - ・ 宿泊を伴う県内旅行のため、1日につき200円の旅行雑費が支給される。
 - ・ 乙地方宿泊のため、1夜当たり9,800円の宿泊料が支給される。
 - ・ 新幹線から在来線の特急・急行列車に乗り継いでいるため、在来線の特急・急行料金は半額になる。
 - ・ 備考欄に「私用自動車使用」および通勤手当認定状況を記入すること。

- （補足）
- ・ 公務上必要であると認められて新青森～弘前間で特急つがるを利用した場合は、自由席特急料金を支給する。

備考	私用自動車使用										8.2km-13.9km=-5.7km=0km (調整の結果、マイナスとなる場合は0km)										
(旅費額計算欄)																					
月日	出発地	經由地	到着地	鉄 道 賃			車		その他 (G)	摘 要											
				路 程	運 賃 (C)	急行料金 (D)	定 額 (E)	額 (F)													
8/9	自宅	八戸駅 新青森駅		81.8	1,980	2,600	8.2 -13.9			繁忙期割増 通勤手当相当分											
		弘前駅	ホテルA	33.5		260				徒歩											
8/10	ホテルA	弘前駅		33.5						徒歩											
		新青森駅 八戸駅	三八小学校	81.8	1,980	2,800	11.7			最繁忙期割増											
区分	計 (A+B+C+D+E+F+G)		宿 泊 料 (A)	旅 行 雑 費 (B)																	
1	円	夜	円	日	円			11.7													
2	20,095	1	9,800	2	400																
3						3,960	5,660	275													

乙地方のため
宿泊料9,800円

(8.2km-13.9km) +11.7km
= 0km+11.7km=11.7km

演習問題④ 宿泊調整(穴埋め形式全12問)

旅行期間：9月3日（日）～9月4日（月）　2日1泊

出発地：三八小学校（最寄駅：八戸駅）

競技会場：横浜スタジアム（最寄駅：関内駅　所在地：神奈川県横浜市）

宿泊地：ホテルB（所在地：神奈川県横浜市　一泊朝食付9,500円※夕食はついていない）

※開催要項で主催者側が指定したホテルB以外への宿泊を禁じている。

帰着地：三八小学校（最寄駅：八戸駅）

路程：9月3日（日）

学校→（公用車）→八戸駅→（はやぶさ）→東京駅→（東海道本線）→横浜駅→（根岸線）→関内駅→（徒歩）→横浜スタジアム→（徒歩）→ホテルB

9月4日（月）

ホテルB→（徒歩）→横浜スタジアム→（徒歩）→関内駅→（根岸線）→横浜駅→（東海道本線）→東京駅→（はやぶさ）→八戸駅→（公用車）→学校

参考：旅費関係質疑応答集（平成３１年４月） Ｐ２４
講義資料Ｐ３～４、７～８
旅費請求に係る事務処理について（令和５年３月１日付け青三教第１９４１号） 資料３の９（３）

- (解説)
- ・ 宿泊場所指定のため、宿泊料調整。夕食代が含まれていないため、食卓料の2分の1に相当する額(1, 100円)を加えた10, 600円を支給する。
 - ・ 県外旅行のため、1日につき1, 200円の旅行雑費が支給される。
 - ・ 旅費の調整をした場合は、備考欄に調整の理由及び内容を記入する。
 - ・ 往復が同一区間かつ片道の営業キロが601 km以上のため往復割引適用。
 - ・ 9/4(月)は閑散期のため、閑散期割引(200円引き)が適用となる。

備考	<p>公用車使用</p> <p>職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の運用第31条関係第2項第2号により宿泊指定のため宿泊料を①10,600円に調整。(宿泊代②9,500円+夕食代として③1,100円)</p> <p>④青森県教育委員会所管旅費及び費用弁償取扱規程第8条第1項第2号 により公用車及び無料送迎バス利用区間に係る車賃は支給しない。</p>
----	--

(旅費額計算欄)

月日	出 発 地	経 由 地	到 着 地	鉄 道 賃			車 賃		その他 (G)	摘 要	
				路 程	運 賃 (C)	急行料金 (D)	定 額 (E)	実費額 (F)			
9/3	学校	八戸駅 東京駅		631.9	⑤ 9,000	⑥ 6,800			円	円	⑦ 往復割引 公用車
		横浜駅 関内駅	横浜スタジアム	28.8 3.0							徒歩
	横浜スタジアム		ホテルB								徒歩
9/4	ホテルB		横浜スタジアム								徒歩
/	横浜スタジアム	関内駅 横浜駅		3.0 28.8	⑤ 9,000	⑧ 6,600					徒歩 ⑨ 往復割引・閑散期割引
/		東京駅 八戸駅	学校	631.9							⑩ 往復割引 公用車
区分	計 (A+B+C+D+E+F+G)	宿 泊 料	(A)	旅 行 雑 費	(B)			キロメートル	円	円	
1	円 44,400	夜 1	円 ⑪ 10,600	日 2	円 ⑫ 2,400			0			
2						⑩ 18,000	⑪ 13,400	円			
3								0			